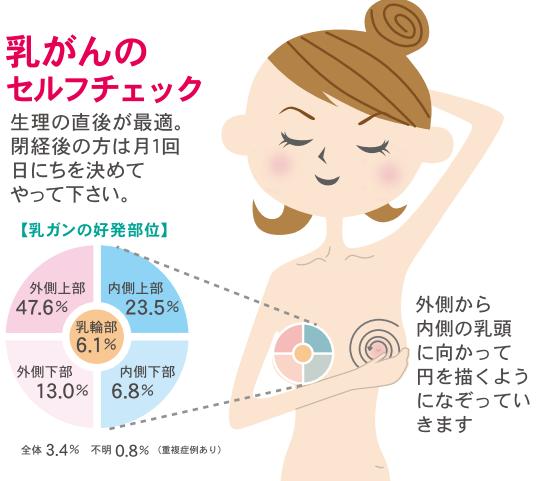
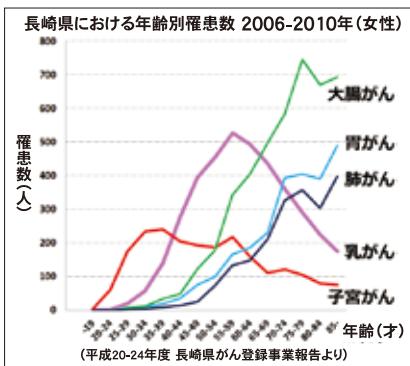


チ漢方のカラ

乳がん

にゅうがん



毎年10月は「乳がん月間」です。乳がんの罹患者は増加の一途をたどり、今や12人に1人が乳がんになっていることをご存知でしょうか?

毎年10月は「乳がん月間」です。乳がんの罹患者は増加の一途をたどり、今や12人に1人が乳がんになっています。

毎月1回のセルフチェックを欠かさずに行なう。自分そのためだけでなく、家族のためにも乳がん検診を受診してください!

西洋医学では手術や薬物療法(抗がん剤・ホルモン療法)・放射線治療などを組み合わせた総合的な治療が行われます。

がん全般に対する漢方の考え方

がんは正気不足(免疫力の低下や冷え症の改善などまずは生活養生を気付け見直すことが大切です。

Vol. 22
乳がん
30代から急増する乳がん。
でも早期発見・治療すれば
9割が治ります。

龍虎堂薬局
薬剤師
夏刈和子
なつかり かずこ

日本不妊カウンセリング学会認定
不妊カウンセラーコンサルタント
夏刈竜子
なつかり りょうこ

危険因子と西洋医学の治療

乳がんは■初潮が早い・閉経が遅い■初産が30歳以上・出産未経験者■長期にわたる女性ホルモン補充療法など、女性ホルモンにさらされる期間が長いほどリスクが高くなるといわれています。また、■40歳以上■肥満■喫煙・飲酒などが危険因子とされています。

乳がんは30代から急増する病気。

毎月1回のセルフチェックを欠かさずに行なう。自分そのためだけでなく、家族のためにも乳がん検診を受診してください!

西洋医学では手術や薬物療法(抗がん剤・ホルモン療法)・放射線治療などを組み合わせた総合的な治療が行われます。

（QOL）の向上などが期待できます。

み取るには、しっかりと寝る・バランスの良い食事・ストレスを溜めない・冷え症の改善などまずは生活養生を気付け見直すことが大切です。

原稿作成にあたり、県医療政策課・がん対策班とピンクリボンながさき様にご協力頂きました。ありがとうございました。

ず、卵胞発育や着床環境の悪化が危ぶまれます。睡眠中には傷ついた細胞の修復や再生、ストレスから身体を守るホルモンや性ホルモン、成長ホルモンなどさまざまなホルモンの生成と分泌がなされています。妊娠するにも、どんな人であっても心身共に元気な体を保つには、質の良い睡眠が必須です。

妊娠・出産には大きなホルモン変化が伴い、うつなどが悪化しやすいため、その前にご本人の精神状態と睡眠を調えることからはじめました。**2週間で安眠できる**ようになり、2ヶ月後からは卵巣を元気にする補腎薬も併用し始めました。4ヶ月ほどで仕事にも復帰され、料理も出来るようになりました。基礎体温やメンタル面は乱れた

り、落ち着いたり繰りかえしながら漢方薬の服用を続けられました。

来店2年後には西洋薬は不要となり、42歳ということもあって**体外受精にトライ**。しっかりと補腎を続けた事もあって初めての採卵で15個が取れ、グレードの良い卵を6個凍結、3度目の移植、43歳で妊娠!そのまま順調な経過をたどり、44歳での出産となりました。先日、肌が白くて真っ黒な髪の可愛い女児を抱いて報告に来てくださいました。3年に渡るご夫婦の頑張りの結晶です。あふれる笑顔に出会い、本当にこの仕事の喜びを感じました。

薬剤師 夏刈和子

龍虎堂薬局

営業時間／9:30～19:00 休／日曜・月曜 P有り
西彼杵郡長与町嬉里郷1170-5

☎ 095-883-4300

龍虎堂薬局

検索

漢方相談はご予約下さい!

**中国漢方による周期調節法で
子宝相談中！**

子宝相談

第127回

**「うつ」からの妊娠
～心身の健康が妊娠への第一歩！～**

結婚3年目、40才のAさん。「不妊検査は全て異常なし。人工授精を4回したが妊娠しない」とご夫婦で来店されました。お話を伺うと、**ストレスから不眠になり寝つきも悪く、多夢に悪夢、頭がボーッとする**…。休職し、心療内科に通院中で安定剤や睡眠剤・降圧剤などを数種類服用しているとのこと。副作用から口渴が強く、疲れやすい状態。料理をする気も起きず外食が続いていました。また、**月経血の大きな塊や頭痛・肩こり**があり、舌色は暗く舌の裏には太い静脈が2本ニキッキと並んでいました。

これらの症候を漢方では「**瘀血痰濁**」といい、血液がドロドロで循環が悪い状態を示しています。この状態では、卵巣や子宮に十分な酸素や栄養が届かないのも特徴です。（中段グラフ参照）

